

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	上田 周二
レジメン名	R-ベンダムスチン(2~6コース目)		
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	
適応分類	進行・再発、寛解導入		
1コース日数	28 日間	総コース数	5 コース
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/m ² day1、ベンダムスチン(トリアキシン)90mg/m ² day1-2		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																												
	点滴静注		/																														
ブライミング用																																	
2	主ルート	生食500mL	0.675 本 / m ²		●																												
	点滴静注	リツキシマブ注	375 mg / m ²	下記	●																												
10倍に希釈する																																	
3	主ルート	グラニセトロン注ハック1mg/50mL	1 本 / body	30 分	●	●																											
	点滴静注		/																														
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●	●																											
	点滴静注	トリアキシン注	90 mg / m ²	10 分	●	●																											
	閉鎖式システム使用																																
	【減量基準】 前コースの投与量 90mg/m ² → 70mg/m ² で再開 70mg/m ² → 50mg/m ² で再開 50mg/m ² → 中止を検討 なお、減量後は再増量しないこと。																																
5	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●	●																											
	点滴静注		/																														
	経口投与	ポララミン錠2mg ジクロフェナクNa錠25mg	1-3 錠 / body 1 錠 / body		●	●																											
	リツキシマブ投与の30分前																																

【投与上の注意】

・中等度催吐性用のデキサートは不要。

トリアキシン: 希釈は生食のみ。

リツキシマブ: 前投薬としてポララミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

リツキシマブ: 初回はECGモニターをつける。

リツキシマブ: 投与速度 初回は50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。

リツキシマブ: 投与速度 2回目以降は、医師の指示により、投与方法①、②から選択

投与方法①: 初回投与時に発現した副作用が軽微な場合、100mL/hで開始、30分毎に100mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。

投与方法②: 臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/ μ L未満の場合、最初の30分で投与量の20%を投与、残り60分で投与量の80%を投与(90分間で投与)。